

進路だより

札幌伏見支援学校もなみ学園分校
令和6年3月9日発行 NO.4



卒業おめでとうございます！新たな旅を！

小学部5名、中学部10名、高等部8名 計23名の皆さん、ご卒業おめでとうございます。入学して以来、もなみ学園分校で様々な学習体験や経験を積み、仲間と共にかくさんのことを学び、自らの力に変えてきたことでしょう。皆さんの頑張りに大きな拍手を送ります。4月から新たなステージへの旅立ち、そこでの出会いが、皆さんの人生の新たな彩りとなりますように。

卒業生の進路状況

小学部卒業生	5名	札幌伏見支援学校もなみ学園分校	中学部へ進学
中学部卒業生	10名	札幌伏見支援学校もなみ学園分校	高等部へ進学
高等部卒業生	8名		
		・生活介護（通所）	1名
		・生活介護とグループホーム	1名
		・就労継続支援 B 型とグループホーム	4名
		・在宅	1名
		・未定	1名

職員進路説明会「キラリとよひらワークス」

1月18日（木）株式会社ノセコ 就労継続支援 B 型「キラリとよひらワークス」の管理者の原田裕司様に講師として本校職員向けに研修会を行いました。放課後等デイサービス「キラリとよひら」では、札幌伏見支援学校の児童生徒さんもたくさんお世話になっており、昨年就労継続支援 B 型として「キラリとよひらワークス」を開所されたということで、卒業後の生活に向けて児童から取り組むことについてお話をいただきました。関わる利用者さんの実際の生活の事例などからは社会の中で生活していくことの厳しい現状も垣間見えました。また、その中でも働くことを意識することについて、人に感謝される経験や働いたことに対してお金をもらう経験を大切にしているといったお話もありました。短い時間ではありましたが、大変有意義な研修会となりました。

施設紹介

きらりとよひらワークス

1 1月にオープンした就労継続支援 B 型事業所です。猫雑貨の販売をしており、そのレジ打ちや接客も利用者さんがしています。午前中は主にパン作りをしており、パンは販売用ではなく、手先を使った訓練のために行っています。午後は販売用のアクセサリやキーホルダーなどの製作をしています。レジンを使った物からビーズなどを組み合わせたものなど利用者さんに合わせて製作しています。

住所：豊平区平岸 3 条 5 丁目 1 - 1

TEL : 0 1 1 - 5 9 8 - 1 6 3 5



生活介護事業所 ここ

スポーツや運動を通して健康に生活することを目的にしている生活介護事業所です。午前中はラジオ体操から始まり、周辺の公園散策、パソコン（タイピング練習、入力作業、少し余暇的なことも）、創作活動と利用者さんに合わせて活動しています。午後の作業は、近隣施設のゲームコーナーの清掃やマンションの共用スペースの清掃を行っています。

住所：藤野 3 条 2 丁目 1 - 5 7 CoCoビル 2F

TEL : 0 1 1 - 2 1 1 - 1 3 9 8



用語を知ろう！！「就労継続支援事業所」って何？

【就労継続支援 A 型事業所】

雇用契約（ハローワーク介入）を結び働く場を提供する事業所で、最低賃金が保障されています。収益を上げる必要があるため、利用者へ求めるものは高くなってきます。活動内容はクリーニング関係、倉庫業務など様々ですが、近年は PC 関係の仕事をメインにする事業所が増えてきています。

【就労継続支援 B 型事業所】

年齢や体力面、生活面で一般就労が難しい方が対象となり、作業への取り組みに対して工賃が支払われます。職業準備性が整えば就労移行支援事業所や A 型事業所、一般就労への移動も可能になります。基本、作業中心の形態ではありますが、比較的のんびりとした事業所などもあり様々です。活動内容としては、委託作業（軽作業）が多いですが、最近では PC 関連（打ち込み・ネット販売など）専門の事業所も非常に多くなってきています。また、施設外就労（一般企業に出向き活動する）も多くの事業所で取り入れられており、それによって工賃についても月 3000～25000 円程度と様々です。